

「七十七ビジネス大賞」「七十七ニュービジネス助成金」受賞企業紹介

第6回 「七十七ニュービジネス助成金」受賞企業（平成15年度）



代表取締役社長
並里 武裕氏

株式会社スピーディア

住所 : 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 AER8F
設立年 : 平成13年
業種 : 通信業およびレンタルサーバー事業
資本金 : 36百万円
従業員 : 9人
URL <http://www.speedia.co.jp>

総合的な通信事業を手軽に開業できる 「ミニ通信事業開業パック」の開発に成功

事業の概要

社長の並里武裕氏が東北大学大学院在学中に起業。設立以来、ホームページの開
設、インターネット接続（ISP）、レンタルサーバー、ITコンサルタント等の幅広い活
動を展開中。誰でもパソコン1台で総合的な通信事業を手軽に開業できる「ミニ通信
事業開業パック」の開発に成功。特に地方の中小企業の情報化を強力にサポート中。



本社のあるアエル

受賞の理由

当社はインフラを保有しない一般第二種電気通信事業者であるが、総務省から特番を取得しNTT電話網の改造を行っているため、インフラを保有する一般第一種事業者に類似した事業展開ができる。当社独自の電話番号体系を保有しており、「電話会社」として通話料を原資にし、各種インターネットサービスを格安で提供できる、地域系では東北で唯一の企業である。

この優位性を生かし、当社はインターネット・サービス・プロバイダおよびレンタルサーバーを中核に、だれでもパソコン1台で通信事業を始められるパッケージ「SPEED BB」を開発した。これは足回り回線、上位回線、WEB/MAILサーバー、DNSサーバー、課金システム、受発注システム、サーバー管理システムなどからなる総合的なパッケージであり、ほとんどの操作がマウスとブラウザだけでできる画期的なものである。



元気いっぱいの当社スタッフ



社内風景

従来、中小企業が通信事業を行う場合は、単純に大手の取次ぎ代理店にとどまるか、高額な初期投資、高度なネットワークやサーバーの運用技術、複雑な管理システムなどさまざまなハードルをクリアすることが要求された。しかしこれらを当社で一括管理・提供することで、顧客企業は大手と同等の通信サービスを手軽に開始することが可能となる。自前で用意するより圧倒的に低いコスト、料金徴収まで自動化した簡単な運用、充実した技術サポート等が高い評価を得ており、現在、東北の約80社の地域ISPのうち50社以上で当社のシステムが採用されている。

今後は、印刷業、OA機器販売業、ホームページ制作業、PC教室などを中心に、エンドユーザーの囲い込みや自社サービスとの組み合わせなど、新たな市場を開拓

していく方針。将来は1,000社のパートナー網を構築し、全国各地にミニ通信事業者を育成して、地域の情報化を推し進めていく予定である。特に地方の中小企業の情報化支援に集中的に取り組んでおり、デジタルデバイドの解消という社会的使命に燃える成長企業である。



安心と信頼の国内データセンター（東北インテリジェント通信ビル内）

■ ご商談等につきましては、掲載企業に直接お問い合わせ

下さい。

▶BACK